

令和4年度 支部保険者機能強化予算の実施状況について

令和4年10月25日（火）

支部保険者機能強化予算について

■ 支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営という観点を踏まえ、協会の将来的な医療費の節減につなげていくことを目的に医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組を実施する場合に計上する予算となります。

■ 支部保険者機能強化予算の検討について

支部保険者機能強化予算の検討は、翌年度の山口支部の保険者機能発揮に直接関わる重要事項となります。コラボヘルスをはじめ、事業主や加入者の皆様の行動変容をどのように促していくか、職員だけで検討するのではなく、事業主や加入者の皆様のご意見を反映させた事業としていくため、評議員の皆様からご意見やアイデアをお伺いしたいと考えております。

■ 支部保険者機能強化予算の区分等

支部保険者機能強化予算は、「支部医療費適正化等予算」と「支部保健事業予算」に区別することとしさらに取組の目的に応じて、以下の通り分類し計画立案を行います。

予算区分	分野
支部医療費適正化等予算	医療費適正化対策経費
	広報・意見発信経費
支部保健事業予算	健診経費
	保健指導経費
	重症化予防事業経費
	コラボヘルス事業経費
	その他の経費

令和4年度 支部保険者機能強化予算事業の実施状況

1.支部医療費適正化等予算

(予算枠：11,817千円 予算計上額：11,812千円)

(単位：千円)

	取組名	概要	実施状況	R4年度		R3年度	
				予算額	執行額	予算額	執行額
医療費適正化対策経費	お薬手帳カバーの作成	お薬手帳、保険証、高齢受給者証等を一括で保管し重複投薬等を防ぎ、ジェネリック使用促進にも有用なお薬手帳カバーを作成する。	令和4年7月に6,000部作成後、県内15地域薬剤師会に送付し、協会けんぽ加入者へ配布。	704	448	823	391
	多剤併用者等に服薬情報の作成	継続服薬中の多剤併用・重複服用・相互作用等の対象者に対して服薬情報のお知らせを送付し、対象者の意識啓発を行う。	令和5年2月に対象者にお知らせを送付する計画で準備中。	3,839		4,939	4,400
広報・意見発信経費	納入告知書に同封する広報チラシ(いきいきつつしん)の作成	日本年金機構が送付する納入告知書に山口支部の広報チラシを同封し、送付する。	「いきいきつつしん」4月号～3月号まで納入告知書に同封し送付。	2,723	1,568	1,452	1,430
	若年者向けのジェネリック医薬品使用啓発チラシの作成	若年者の使用割合が低い現状を鑑みて、対象者の保護者に訴えかけるチラシを作成し全体的な使用割合の底上げを行う。	令和5年3月に県薬剤師会と市町と連名でチラシを作成後、市町から協会けんぽ加入者へ配布する計画で準備中。	586		435	294
	YouTube動画を活用した、加入者および事業主の行動変容を促す広報	協会けんぽ山口支部加入者の医療費や健診結果データの特徴を知ってもらい、具体的な例(生活習慣改善・特定健診受診・健康経営宣言等)をあげながら行動変容を促す動画を作成。 YouTube等を活用し広報を行い、加入者および事業主の行動変容を図る。	支部加入者の医療費や健診結果の特徴および対策等について、より詳細かつ多くの方に広報を実施するために、支部HPで健康づくりに関するページとリーフレットを作成。いきいきつつしんやメルマガ等で周知していく計画で準備中。	3,960	—	—	—

※単価契約は年間見込額

「多剤併用者等に服薬情報の作成」に関する取組

[令和3年度の実施結果]

〔発送時期〕 令和4年3月25日

〔対象者数〕 5,000名（40歳以上、2医療機関以上受診
6種類以上服用、当月に合計14日以上内服）

〔実施内容〕 多剤服用している加入者へ、多剤服薬通知書を送付。アンケート用紙を同封して集計を行った。
（回答数845名 回答率 16.9%）

アンケートに回答いただいた人のうち、通知書を医療機関・調剤薬局に持参した人は36.0%、持参した人のうち、薬の量を減らすことができた人は23.3%であった。

(参考)

- ・ 令和2年度におけるレセプトデータによる効果検証通知送付対象者3,000人のうち効果測定対象者は2,378人で、うち626人（26%）に削減効果が見られた。
医療費削減効果額は月額149万円（年間推計1,788万円）であった。

[令和4年度の実施概要]

以下の2点を変更のうえ実施する。

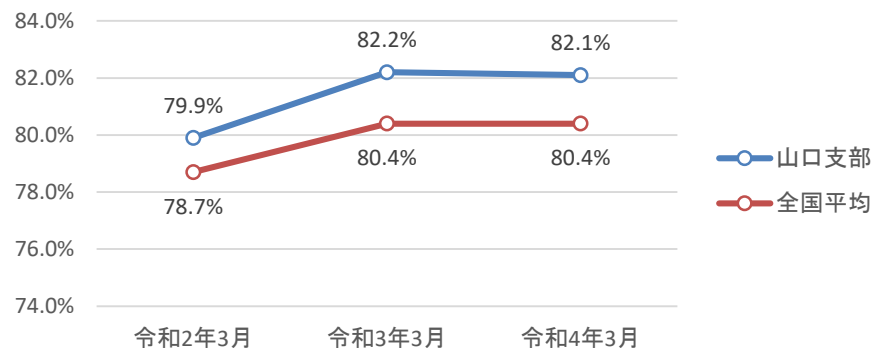
- ①多剤服薬通知書を医師・薬剤師に確認してもらうよう訴求する内容にする。
- ②お薬を減らすことのメリットとお薬の疑問をかかりつけの医師や薬剤師に相談する内容およびマイナンバーカード作成とマイナンバーカードの保険証利用登録を促す内容の文書を1枚同封する。

令和3年度送付文書

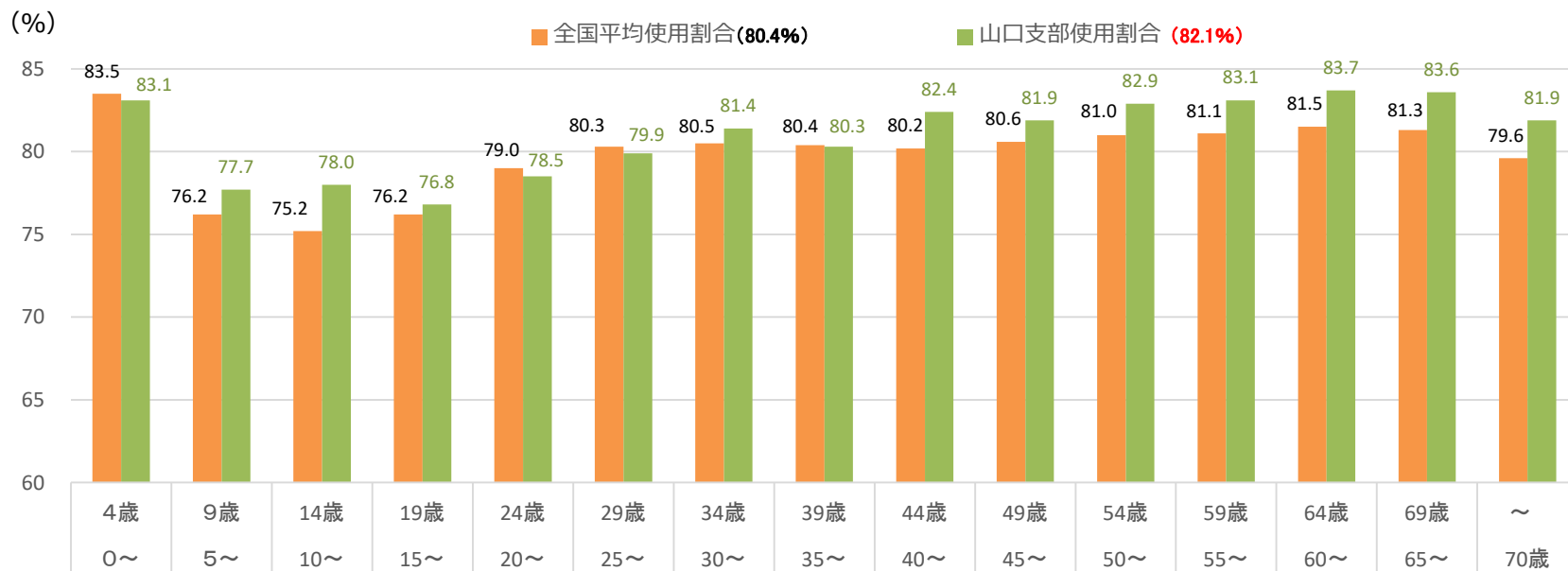


山口支部のジェネリック医薬品使用割合の推移【数量ベース】【医科、DPC、歯科、調剤】

	令和2年3月	令和3年3月	令和4年3月
山口支部 (順位)	79.9% (19位)	82.2% (14位)	82.1% (15位)
全国平均	78.7%	80.4%	80.4%



全国平均と山口支部の年齢別使用割合の比較 (令和4年3月診療分)【数量ベース】【医科、DPC、歯科、調剤】



令和4年度 支部保険者機能強化予算事業の実施状況

2.支部保健事業予算

(予算枠：46,991千円 予算計上額：41,207千円)

(単位：千円)

	取組名	概要	実施状況	R4年度		R3年度	
				予算額	執行額	予算額	執行額
健診経費	事業者健診結果の取得勧奨業務委託	県、労働局、協会けんぽの三者連盟通知で依頼するとともに、依頼後に文書、電話等による勧奨から結果取得、データ化までを一貫して委託する。	県、労働局の三者連盟通知について了承後、毎月文書勧奨等実施。	5,429	4,490	8,894	4,068
	生活習慣病予防健診実施機関の不足地域における集団健診の実施	集団健診実施機関を募り、加入事業所へ案内。実施会場の拡大を図る。	委託期間との調整後、集団健診案内を発送。	1,089	417	871	①
	生活習慣病予防健診実施機関による生活習慣病予防健診の受診勧奨および事業者健診結果データ提供依頼	健診実施機関と連携した受診勧奨を実施する。	各健診機関に受診勧奨の進捗確認。契約健診機関に毎月健診結果データを提供依頼し取得。	1,545	-	1,121	401
	協会けんぽ主催の集団健診の実施（追加オプション検査の実施）	受診率の低い地域において商業施設等でオプション（血管年齢等）検査付きの集団健診を実施し、受診者数増加を図る。	健診実施機関等と調整のうえ、令和4年7月にDM20,633件を発送。	1,221	830	-	-
		未受診者対策として県内全域でオプション（血管年齢等）検査付きの集団健診を実施し、受診者数増加を図る。	令和4年10月から11月の実施に向けて、準備中。	2,871	2,066	1,721	1,035
市町がん検診と特定健診の同時実施の推進	特定健診とがん検診を同時実施することで、加入者の受診動機を喚起しがん検診共々相乗効果を狙い、受診者数を増加させる。	市町との調整を経た後、毎月対象者へ案内文書を作成し発送。	1,650	1,076	3,780	②	

※単価契約は年間見込額

(①+②=1,727)

令和4年度 支部保険者機能強化予算事業の実施状況

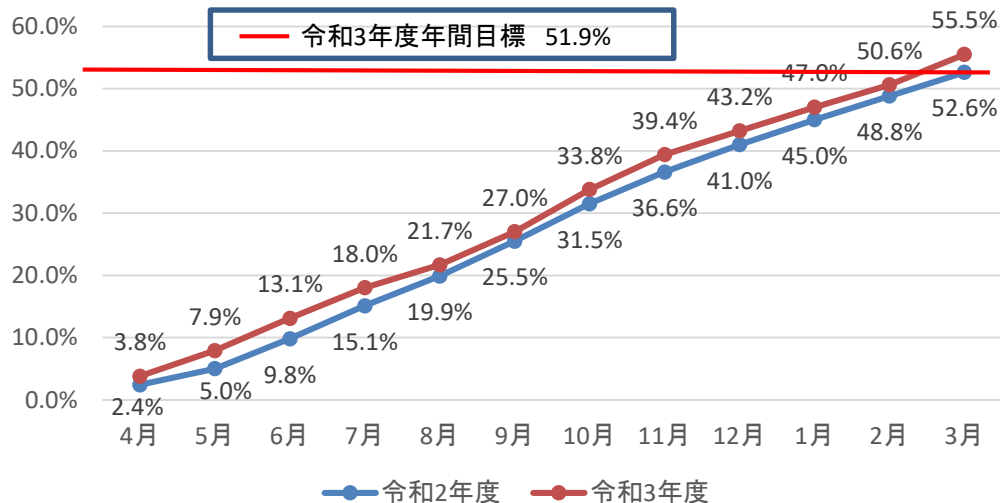
(単位：千円)

	取組名	概要	実施状況	R4年度		R3年度	
				予算額	執行額	予算額	執行額
健診経費	新規任継被保険者・新規認定被扶養者等への健診案内	任意継続対象者、新規認定の被扶養者等へ健診受診の案内を確実に送付する。	毎月、新規加入被扶養者等へ受診券発送。	3,195	2,873	2,722	1,386
	効果的なパンフレット等の作成（2022年度年次案内同封物作成）	健診案内を事業所へ送付する際に、実施機関一覧表等を同封し、スムーズな受診につなげる。	令和5年度年次案内に向けて準備中。	2,350	2,350	2,931	1,275
		集合契約A機関（無料機関）へ無料で特定健診を受診できることの周知を目的としたポスター掲示を依頼し、治療中の対象者や未受診者の受診につなげる。	令和4年6月に医師会へ協力依頼後、健診機関へ掲示依頼を送付（689件）。	330	98	—	—
保健指導推進経費	健診（指導）機関および保健指導専門機関による特定保健指導の実施拡大	健診（指導）機関の特定保健指導の実施を推進し、保険指導専門機関へ地域や対象者ニーズに応じた委託を推進する。	健診（指導）機関の進捗を管理し、目標件数と乖離がある場合はヒアリングを実施。	350	350	350	186
	その他	中間評価時の血液検査費 等	血液検査の進捗管理。	2,188	700	2,136	1,018
重症化予防事業経費	未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨	委託による勧奨を強化し、未治療者に対する受診勧奨を確実に実施する。	健診実施機関を訪問し要治療者への受診勧奨の協力依頼を実施。	5,280	1,733	5,951	1,253
	糖尿病性腎症に係る重症化予防事業	「山口支部糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づき、かかりつけ医および自治体等関係機関と連携した重症化予防事業を推進する。	令和4年9月に契約を締結し、かかりつけ医から保健指導対象者推薦を受け、プログラム開始。	1,584	536	1,426	458

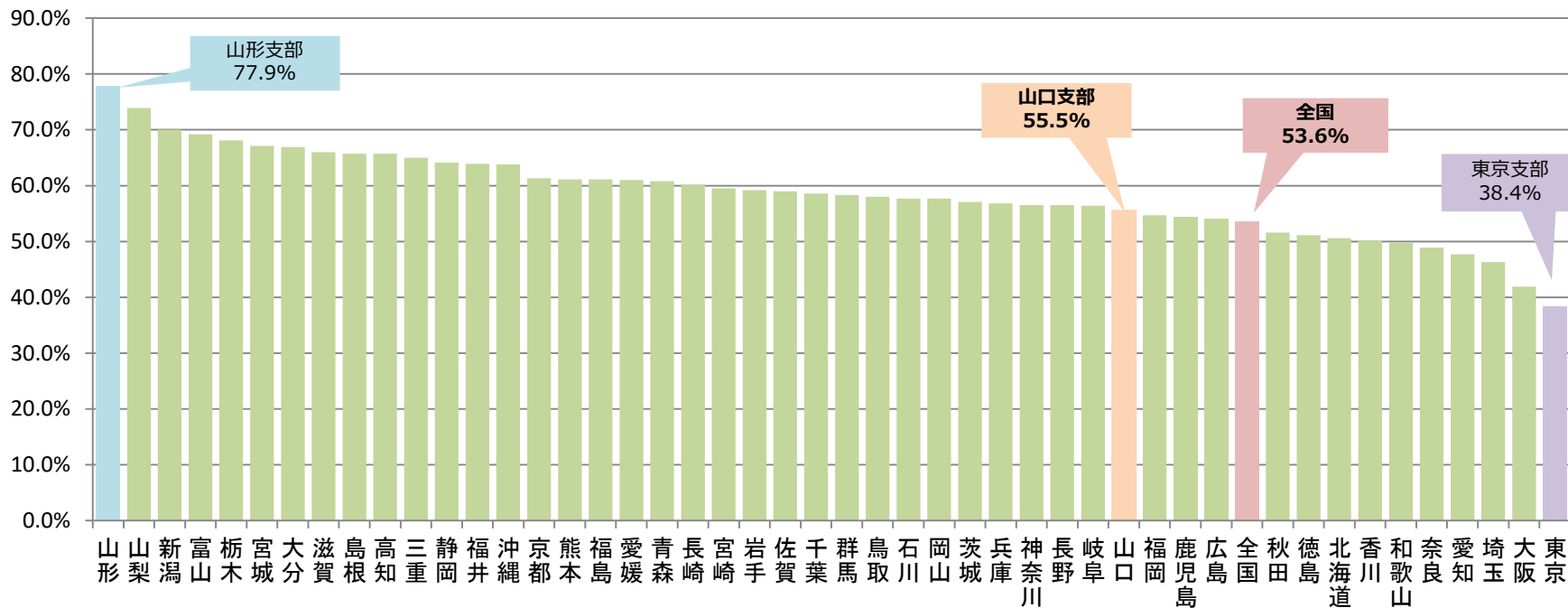
※単価契約は年間見込額

山口支部の生活習慣病予防健診受診率の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
山口支部 (順位)	51.9% (37位)	52.6% (33位)	55.5% (34位)
全国平均	52.3%	51.0%	53.6%

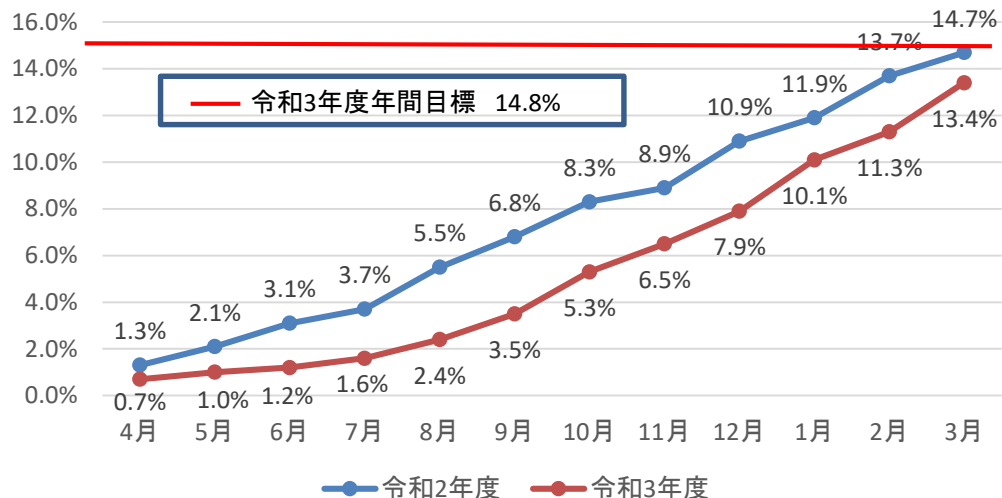


生活習慣病予防健診受診率（令和3年度）

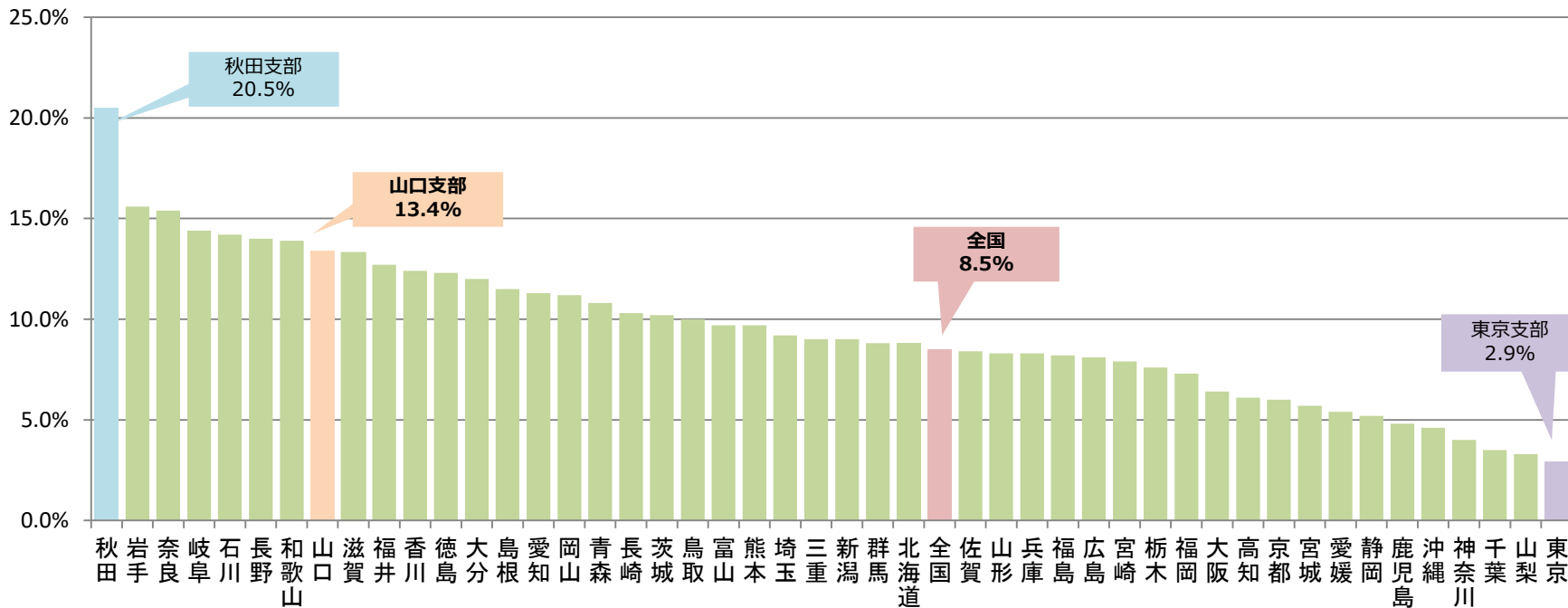


山口支部の事業者健診結果データ取得率の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
山口支部 (順位)	11.2% (9位)	14.7% (4位)	13.4% (8位)
全国平均	7.6%	8.0%	8.5%

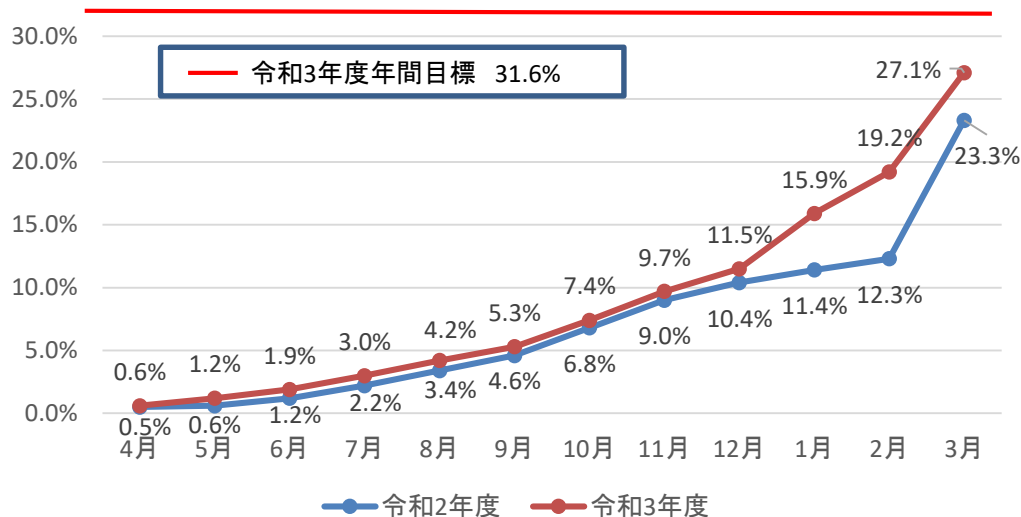


事業者健診結果データ取得率（令和3年度）

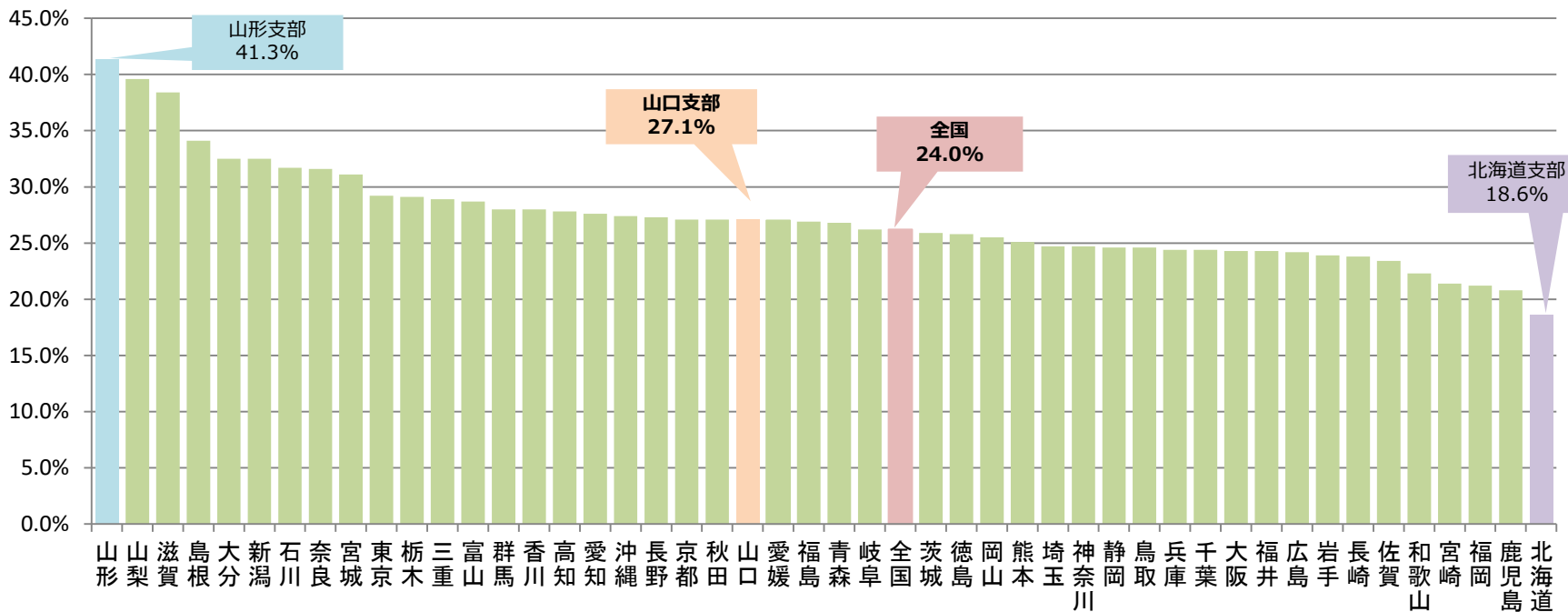


山口支部の特定健診（被扶養者）受診率の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
山口支部 (順位)	24.4% (32位)	23.3% (19位)	27.1% (22位)
全国平均	25.5%	20.9%	26.2%



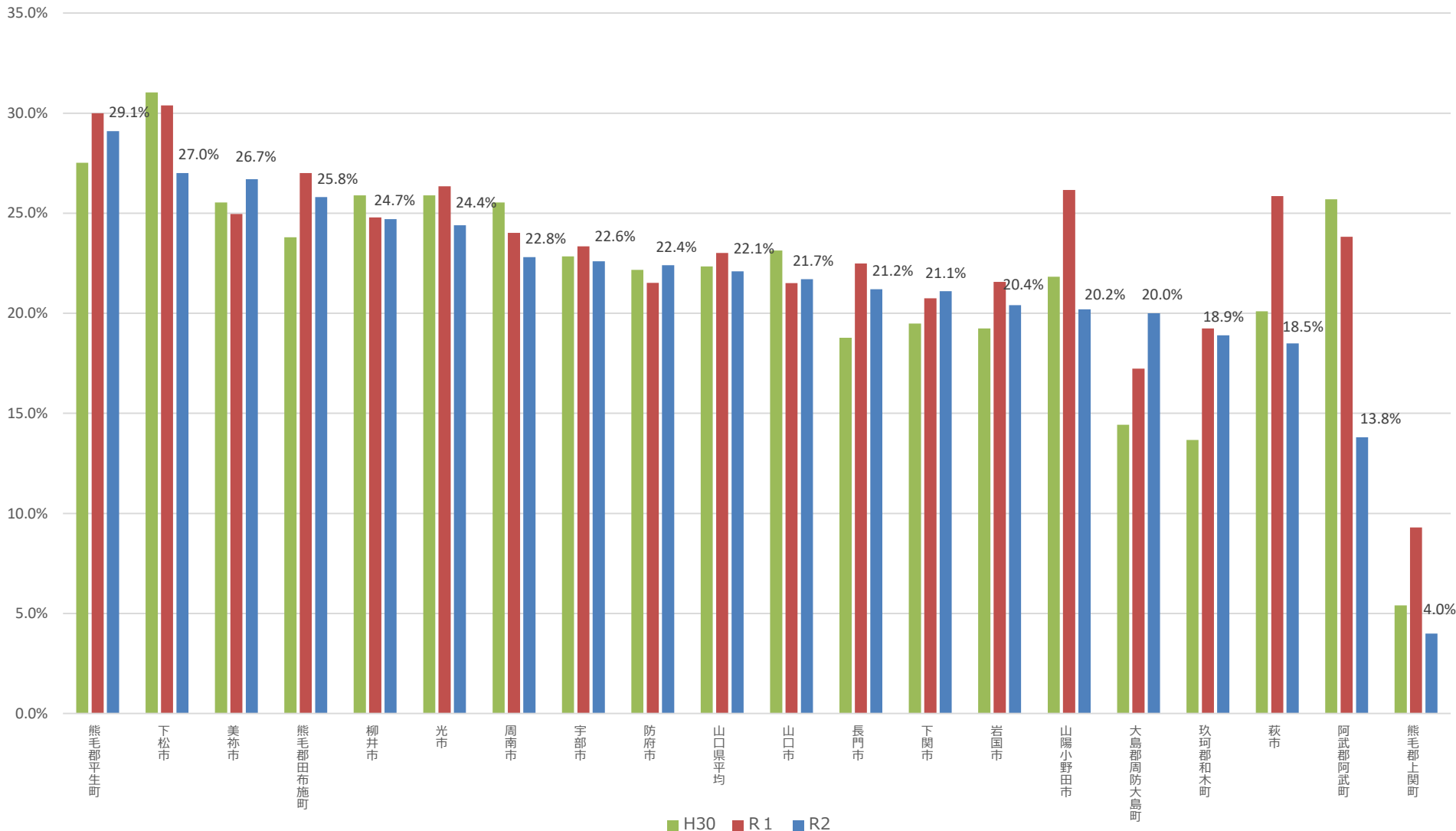
特定健診（被扶養者）受診率（令和3年度）



山口支部加入者の市町別健診受診率の推移（家族のみ）

市町別で見た場合、健診受診率（家族のみ）は高いほうから、の順となっています。

被扶養者：特定健診結果（被扶養者）データより、受診者の郵便番号情報をもとに市町別に集計（40-74歳）



要治療者の医療機関受診率

医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率

山口支部8.3% (45位) 全国平均10.5%

※数値は令和3年度の実績。

※令和2年度は9.7% (全国平均10.2%) で34位 令和元年度は9.0% (全国平均10.5%) で45位



健診の結果「血圧・血糖値が要治療（再検査含む）」の場合は、必ず医療機関を受診してください。

令和3年度の目標 11.8%

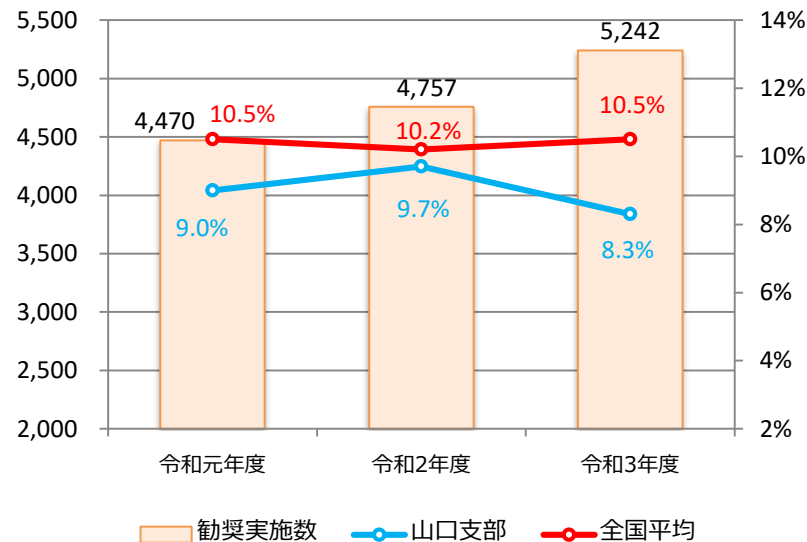
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
勧奨実施数(人) ※1	4,470	4,757	5,242
山口支部 受診率 (%) ※2	9.0 (45位)	9.7 (34位)	8.3 (45位)
全国平均(%)	10.5	10.2	10.5

※1

生活習慣病予防健診受診者のうち、血圧値または血糖値で要治療と判定され、健診受診前月及び健診後3ヵ月以内に医療機関を受診していない者の数。

※2

勧奨通知発送後3か月以内の受診率



- 令和元年度：H30.10～R1.9 一次勧奨分 (H30.4～H31.3 健診分)
- 令和2年度：R1.10～R2.9 一次勧奨分 (H31.4～R2.3 健診分)
- 令和3年度：R2.10～R3.9 一次勧奨分 (R2.4～R3.3 健診分)

令和4年度 支部保険者機能強化予算事業の実施状況

(単位 : 千円)

	取組名	概要	実施状況	R4年度		R3年度	
				予算額	執行額	予算額	執行額
コラボヘルス事業経費	健康宣言事業所拡大のための勸奨業務の外部委託	健康宣言事業所を増加させるために勸奨業務（文書勸奨・電話勸奨）を外部委託により実施する。	山口支部で作成した既存のリーフレットを活用し、支部から勸奨実施。	2,640	—	3,168	1,288
	健康宣言の推進に必要なとなる物品の調達	新たに健康宣言する事業所に進呈する健康宣言証と事業所窓口で掲示できるフレームを贈呈し、事業所窓口に掲示いただくことで、健康宣言事業の周知につなげる。	令和4年度上期の健康宣言事業所85社へ健康宣言証とフレームを贈呈。また、健康宣言済事業所へのフォローアップとして、健康づくりに関するパンフレットを提供。	1,035	465	956	1,570
	健康経営セミナー費用	山口県と共同で実施している「山口健康経営企業認定制度」の普及に加え、事業所、加入者のモチベーション向上を図るべく、県と共同で健康経営セミナーを実施する。	令和4年9月にやまぐち健康経営フォローアップ講習会の開催（動画配信）。	291	—	266	0
	健康宣言事業所向け健康測定機器のレンタル	健康宣言事業所を対象に健康測定器を貸し出し健康測定器による測定で自身の身体の状態を把握いただくことにより、生活習慣の見直しに役立てていただき、健康意識の啓発を促す。	令和4年12月から体組成計レンタル実施に向けて準備中。	3,300	—	3,300	3,036
	健康宣言事業所拡大に向けた商工会議所等、各種団体と連携した勸奨	商工会議所等で発行される機関紙に健康経営（健康宣言書）のチラシを同封し、宣言事業所拡大を図る。	商工会議所を訪問し協力を依頼。チラシ配布は実施済のため、各種セミナー等で連携していく。	385	—	—	—
	健康宣言事業所のフォローアップも含めたメンタルヘルス等のオンライン講座の外部委託	事業所への健康づくりの取り組みの一助として、メンタルヘルス等のオンライン講座の実施。	令和4年12月に健康保険委員を対象としたメンタルヘルス等に関する研修動画配信に向けて準備中。	660	—	—	—

※単価契約は年間見込額

令和4年度 支部保険者機能強化予算事業の実施状況

(単位：千円)

	取組名	概要	実施状況	R4年度		R3年度	
				予算額	執行額	予算額	執行額
コロナヘルス事業経費	健康宣言事業普及に向けたパンフレットの作成	健康宣言事業所の増加のため、訪問時や勧奨時に使用する健康経営の趣旨や取組事例等を記載したパンフレットを作成する。	山口支部で作成した既存のリーフレットや取組事例等を記載したパンフレットを活用し、健康宣言勧奨を実施。	704	—	—	—
その他の経費	糖尿病の重症化予防に向けた歯科健診事業	健康宣言事業所を対象として案内を行い、集団・個人の歯科健診を実施し生活習慣病予防等対策を行う。	令和4年6月に案内文書の送付を行い、7月に集団分受付定員に到達（定数20件）、8月に個人分受付定員に到達（定数200件）。	1,925	1,640	1,925	740

※単価契約は年間見込額

健康宣言事業所向け健康測定機器のレンタル

<概要>

やまぐち健康経営企業認定制度に参加いただいている健康宣言事業所を対象として、山口支部より提供できるフォローアップメニューのひとつとして事業実施予定。

<利用実績>

年度	利用事業所数
令和元年度	27社
令和2年度	50社
令和3年度	46社
令和4年度	0社

<実施方法>

令和4年12月から体組成計レンタル実施に向けて準備中。

<効果測定>

アンケートを行い、貸出利用の評価及び健康意識の変化を測定する。

**令和3年度
体組成計レンタルのご案内**

健康経営・健康増進の支援のため、体組成計の貸出を行います（無料！）。健康づくりのきっかけとして、ぜひご利用ください！お申し込みをお待ちしております。

■ 貸出機器 タニタ社製 体組成計「MC-780A-N」

スポーツチーム、エステサロン、フィットネスクラブ等に設置されている、プロフェッショナル仕様の高精度体組成計です。体脂肪率と筋肉量による体型判定、内臓脂肪レベル、ボディバランス等が一目でわかります。

■ 体組成計の測定項目

体重 健康状態を知るための基本。定期的に体重を測定し、変化を把握することが必要です。	体脂肪率 体内に占める脂肪組織の割合。肥満かどうかは体重ではなく体脂肪率で判断します。	内臓脂肪レベル 腹部内の内臓の脂肪に付いた脂肪のことです。生活習慣病の原因になると言われています。	筋肉量 姿勢を保ったり、心臓を動かしたりしている筋肉組織の量を表しています。	筋肉点数 デュアル周波数測定で得られたからだの重量から「筋肉の質」を点数で評価したものです。	アクティブ度 体重に占める筋の筋肉量の割合をピークである20才時を100として指標化したものです。
基礎代謝量 生きるために最低限必要なエネルギーのことを表します。	体内年齢 体組成と基礎代謝量の年齢傾向からの年齢に近いかを体内年齢にて表示します。	推定骨量 骨全体に含まれるカルシウムなどのミネラルの量を骨量と表します。	体水分率 体内に占める水分（血液、リンパ液、細胞外液、細胞内液）などの割合を表します。	BMI 肥満を判断する国際標準の1つで、体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)で算出します。	左右部位別 左腕・右腕・左腿・右腿・体幹部この5部位の体脂肪率を表示します。



■ 結果をじっくり確認できる、測定シートを印刷できます！



裏面の「体組成計レンタル申請書」に必要事項を記入いただき、郵送・またはFAXにてお申し込みください。
*受付は先着順です。申込事業所数が一定に達した場合、受付を終了いたします。

【お問い合わせ先】
全国健康保険協会 山口支部（担当：櫻口・中尾）
Tel:083-974-0530（音声案内③）

【機器に関するお問い合わせ先】
株式会社タニタヘルシリンク（担当：宇田川）
Tel:080-9215-9271
Mail: miki.udagawa@healthlink.co.jp

健康宣言事業所のフォローアップも含めたメンタルヘルス等のオンライン講座の外部委託

<概要>

メンタルヘルス対策等について広く周知するために、健康保険委員を対象とした研修動画を、オンライン形式で配信する。

(当初は、労働安全衛生法のストレスチェック制度が努力義務である50人未満の事業所の、経営層・管理職・人事労務担当者等の企業内でメンタルヘルス対策を推進する方を対象としたメンタルヘルス等のオンライン講座を実施する予定としていた。)

<実施内容>

第一部：令和5年1月からの申請書の新様式と傷病手当金について

〈講師〉全国健康保険協会山口支部職員

第二部：職場で行うメンタルヘルス対策

〈講師〉山口産業保健総合支援センター メンタルヘルス相談員・対策促進員
益田 幾久江 氏

<公開（配信）予定期間>

12/12～12/30の19日間

<実施方法>

- ① 当日資料を協会ホームページへ掲載。
- ② メルマガにて健康保険委員へ配信案内を送付。
- ③ YouTube等の動画サイトにて一定期間公開。
- ④ アンケートの実施・集約。

糖尿病重症化予防に向けた歯科健診事業

<概要>

やまぐち健康経営企業認定制度に参加いただいている健康宣言事業所を対象として、山口支部より提供できるフォローアップメニューのひとつとして事業実施。

<利用実績>

年度	利用事業所数 事業所訪問タイプ	利用被保険者数 個人受診タイプ
令和2年度	コロナ禍のため未実施	コロナ禍のため未実施
令和3年度	8社/20社	148人/200人
令和4年度	20社/20社	200人/200人

<効果検証>

利用事業所、被保険者に対するアンケート結果による内容検証

<課題>

今年度は、事業所訪問タイプ、個人受診タイプとも好評のうちに定員到達。その後も申込希望者があったため、次年度において、定員数の申込条件を変更するなど検討する。

令和4年度

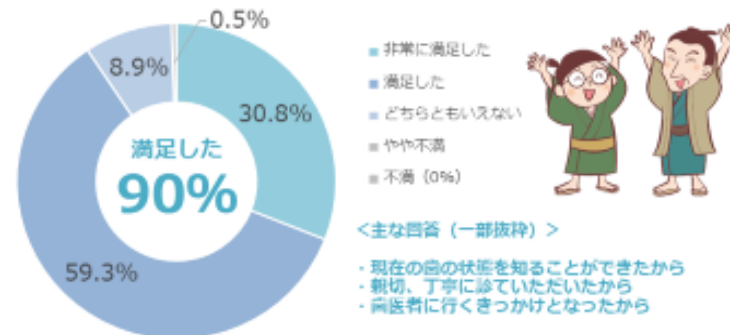
無料! 歯科健診のご案内

● からだの健康は、「お口」から!

おいしく食べて、健康で長生きするために、欠くことのできない「歯」。歯を失う主な原因は、むし歯と歯周病とされています。特に歯周病は、糖尿病などの生活習慣病に深く関わりがある、といわれており、「歯」の健康は全身の健康維持にとっても大切です。令和4年度も山口県歯科医師会のご協力のもと、「歯科健診」を実施いたします。この機会に、ぜひご受診ください!

● 令和3年度アンケート回答者の9割の方に、「非常に満足した」または「満足した」とご回答いただいています

Q. 今回の無料歯科健診をご利用いただいたご感想を、選択してください。



● 受診方法をお選びいただけます

*詳細は裏面をご確認ください。

① 事業所単位でお申込み	事業所様へ歯科医師が訪問いたします。
② 個人でお申込み	受診を希望される歯科医院で受診いただけます。

【お問い合わせ先】

全国健康保険協会山口支部 企画総務グループ

〒754-8522 山口市小郡下郷312番地2 山本ビル第3 TEL 083-974-0530